

那覇市福祉のまちづくり条例 ②

【市民の責務】第4条

市民は、福祉の街づくりに関する理解を深め、自ら進んで福祉のまちづくりに取り組むとともに、市の施策の推進に協力するよう努めるものとする。

条例では、市民のみなさまに福祉のまちづくりへのご理解・ご協力を求めています。が、初めて耳にした方は戸惑いますよね。では、どのような事なのか事例を上げてみます。

市民のみなさまへお願い!

●心のバリアフリーを広めよう! セミナーや講演会などへご参加ください

条例で重視しているのは高齢者や障がい者等に対する“こころのバリアフリー”です。今、一番の課題は『無理解による差別』をなくす事。当事者の方が一番望んでいます。特徴的な症状や行動・見た目に対する誤解や認識不足からおこる差別・偏見などを、なくす第一歩として、セミナーの受講や当事者との交流などをおススメします。

那覇市でも、様々なセミナーを開催し『心を感じる事の出来る人づくり』を行っています。市民の友などでも様々な情報発信も行っておりますので、是非ご参加ください。

- バスやモノレールなどの座席は多くの方が座れるように詰めて座り、お年寄りや妊婦さんへは席を譲りましょう。
- お年寄りにはゆっくりと、はっきり話しましょう。
- 点字ブロックの上に物をおかないでください。
- 車イスマークの駐車スペースや、バス・モノレールの優先席は、本当に必要な人のためにあけておきましょう。
- 困っていそうな人を見かけたら『なにかお困りですか?』と声をかけてください。
- 子連れでも気兼ねなく行けるお店、健康食や介護食に取り組んでいるお店などを、応援する。

ほかにもたくさんありますが、みなさんも、出来る事からはじめてみませんか?

- ☆福祉教育 こどもセミナー (6校)
- ☆福祉教育 障がい当事者講話 (3校)
- ☆サービス介助セミナー (市民・企業向け)
- ☆福祉のまちづくり推進員会議
- ☆福まちだよりの発行
- ☆福まちのパネル展 (h27年2月3日~2月13日)

福祉のまちづくり情報

2014 第9号

「福まちだよりの」

バリアフリーでみんなが笑顔のまちづくり

那覇市ではすべての市民が住み慣れた地域で、安心して暮らすことができるよう「福祉のまちづくり条例」のもと、「心のバリアフリー」を推進する取り組みを行っております。



天妃小学校のみなさん

今号の紙面

- ★こどもセミナー「コミュニケーション発見隊!
- ★那覇市福祉のまちづくり条例②「市民の責務」

平成26年度こどもセミナーの紹介

☆コミュニケーション発見隊☆

平成26年度は小学校6校で実施しました。そのうち3校は実際に障がいのある方をお招きし交流。高齢者や障がい者の理解、そして自分の力でできる事・出来ない事など、いろいろな気づきが子どもたちにもあったようです。
強く印象に残るセミナーとなりました☆

セミナー実施校	人数
城北小学校 5年生	133名
大名小学校 5年生	38名
天妃小学校 4年生	70名
真嘉比小学校 5年生	53名
天久小学校 4年生	103名
高良小学校 5年生	135名

白内障は見えづらい！



黒文字は良く見えますが黄色はどうだろう？

アイマスク体験

下いの階段、あと3段だよ！



視覚障がいの感覚を体験

車イス操作



コツと力が必要です。子どもの力では難しい事もあります！

車イスって簡単じゃないんだ？！



簡単な手話・指文字も



障がい当事者講演会（身体・盲導犬ユーザー）

今回 協力していただいたのは、
有限会社commit代表の迎里 崇雅さんと、
沖縄盲導犬普及協会からご紹介いただいた
盲導犬ユーザーの山田さん&盲導犬ヤスミン！
子どもたちは、事前学習もバッチリで 質問タイムでは
沢山の手が挙がり、笑顔の交流となりました。



- ❖ 体が不自由な人が、何か困っていたら手伝ってみたいと思った。
- ❖ ふつうの人と体は変わっても、努力してみんなに追いつけるようにとがんばっているんだなとわかった。できないことは、みんなでおぎなってあげたらいいとわかった。
- ❖ 私は“少し目が見えなくてもどうってことないでしょ”とっていました。でも、セミナーでアイマスク体験をしたとき、真っ黒でこわかったので、もう、“どうってことないでしょ”と思わないでおこうと思いました。
- ❖ 障がいや病気を抱えている人の生活は、思った以上に不便だったので、なにか手伝える事があれば、やろうと思った。
- ❖ 点字ブロックなどの上には自転車などをおいてはいけないことがわかりました。
- ❖ 目が見えないってそういうことだということがわかりました。耳が聞こえない人は、見た目では気づいてあげられないので、ちゃんと助けてあげられることはしたいと思うし、また、自分が目や耳が不自由になったら、助けてほしいと思います。
- ❖ 盲導犬ってこんなにおとなしくていいので、犬がキライだけどちゃんと接してあげられたらいいと思う。

子ども達の感想（セミナーアンケートより抜粋）